

県営住宅リニューアル事業

[R-3]

～ 低層住宅の全面的リフォーム ～

事業概要

今後も維持管理が必要な低層住宅(簡平・簡二)から厳選して、リニューアル(全面的リフォーム)を実施し、居住環境の改善と建物の長寿命化を図る。

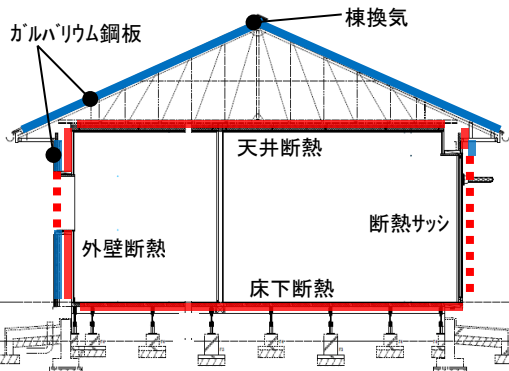
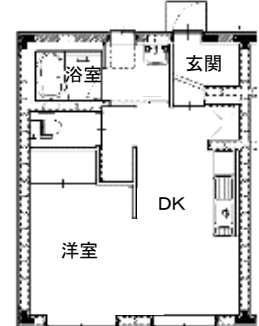
【リニューアル概要】

- 柱、梁、壁などの主要構造部を残して内外装を全面的に改修
- 外壁、天井、床、サッシの断熱性能向上による省エネ化
- 段差解消、手すりの設置などバリアフリー化
- ユニットバス、水洗トイレ、キッチン、3点給湯など設備更新
- 2住戸を1住戸に統合し居住面積を拡大(一部住戸)

リニューアル前



リニューアル後



全面的に改修



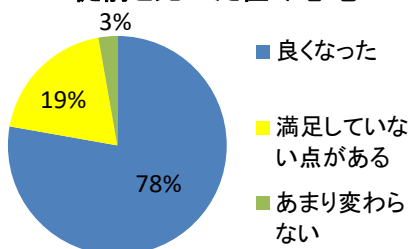
事業箇所

H25～29年度 みずず台団地(上田市、建設年度 S40～42年度)
改修戸数: 112戸 → 78戸(平屋建)

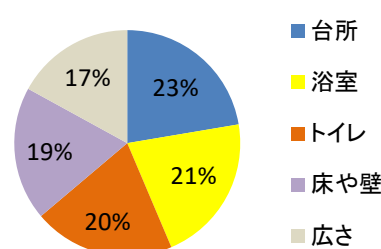
H30年度～ 長元坊団地(中野市、建設年度 S39～45、平屋建52戸)【予定】

入居者の声(H28年11月アンケート結果より)

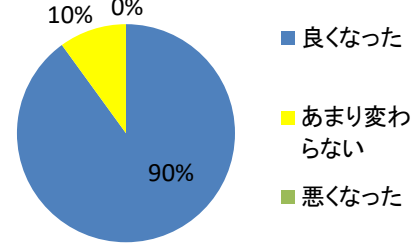
従前と比べた住み心地



良くなったと感じている点



断熱性能



- ・夏は思ったより暑くなく、冬も暖房をあまり使わないので過ごしやすい。
- ・バリアフリーになっていて、高齢者には大変ありがたいと思います。
- ・断熱材のおかげか、冷暖房費が下がり、助かっています。
- ・部屋全体が暖かくなった。とてもよくなった。

など

住み心地の良さを実感